

巨大カパルがお出迎え！ ストリートアートの制作者とデザインが決定しました！

志木市観光協会（会長：星野博之）では、市の玄関口である志木駅東口周辺のにぎわい創出を目的として、志木駅東口ペDESTリアンデッキを活用したアート事業を展開することとし、11月に完成したチョークアートギャラリーに続く、第2弾として、ストリートアートを実施します。

この度、ストリートアートの制作者およびデザイン案を公募し、選定委員会による選定を経て制作者およびデザイン案が決定しました。

1 事業の概要

志木駅改札口から商業施設および周辺商店街へ続く人の流れを創出するため、ペDESTリアンデッキ上にストリートアート（約3.7m×3.7m）を施します。

2 応募総数 6点

3 選定作品

【制作者】傍嶋 賢（そばじま けん）氏（合同会社SOBASUTA 代表社員）

【タイトル】巨大カパルのトリックアート

4 アートの内容・制作意図

志木市に伝わる伝説の中でも、カップ伝説は有名です。この伝説を元に誕生した「カパル」が、ゆるキャラ®グランプリ2018でグランプリを獲得したことから、「カパル」をモチーフとしたトリックアートを制作します。また、新河岸川の桜や和舟「いろは丸」、田子山富士など志木市の見どころをちりばめた、志木市らしいアートとし、親子をはじめ多くの人に親しまれるフォトスポットを意図しました。

5 制作者プロフィール

JR東日本、自治体、東京芸術大学との共同プロジェクトなど精力的に活動。常磐線待合室のデザインラッピング、渋谷駅近くのJR山手線高架下の巨大壁画や取手競輪場のアートイベントの企画、トリックアートを実施。プロジェクトの傍ら、自身の作品を展示販売する個展も開催。

6 選定委員会の概要

志木市観光協会役員、志木駅東口にぎわいづくり協議会役員、市職員の計7名で構成し、応募全6作品を独創性、芸術性、話題性、拡散力、現実性、調和性の6つの視点から審査を行い、最も優れたものを選定しました。

7 費用 70万円（デザイン費、制作費、材料費、制作に係る交通費込み）

※事業経費は、志木市観光協会が負担します。なお本事業は、埼玉県ふるさと創造資金の「魅力ある地域づくり事業」として採択され、事業費の1/2が補助されます。

8 制作スケジュール（予定）

【制作期間】平成31年1月下旬

【展示期間】平成31年1月下旬から7月下旬

記者発表資料

平成30年12月27日

市民生活部産業観光課

産業観光グループ

担当者／主事 種元 麻美

電話番号／048-473-1111

内線2164

志木市